様　式　Ｆ－７－２

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実績報告書（研究実績報告書）

1．機関番号　３２６０４

2．研究機関名　大妻女子大学

3．研究種目名　若手研究(B)

4．補助事業期間　平成２５年度～平成２８年度

5．課題番号　２５８７０４０９

6．研究課題名　ハワイ語ラジオ番組の相互行為分析

7．研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
９０６０９３７２	フルカワ　トシアキ 古川　敏明	文学部	講師

8．研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9．研究実績の概要

本研究の全体構想は、危機言語の相互行為データを構築し、相互行為のメカニズムを明らかにすることである。具体的には、危機言語の中でも特にハワイ語を事例として、ハワイ語とメディアの関係性に着目し、伝統的な言語使用場面とは異なるラジオ番組カ・レオ・ハワイ（Ka Leo Hawai'i）における相互行為を分析することを目的としていた。最終年度である平成28年度は、前年度から引き続き、音声データの文字起こしを行い、分析データの拡充を図った。また、既存の文字起こし資料の精密化、データの分析、類似例の整理を行った。研究期間全体を通じて実施した研究の成果は、以下の４点である。

（１）番組に関する情報を整理・集約し、出演者の出生地、言語的影響を受けた場所など、番組の全容をまとめた論文を発表した。

（２）ハワイ先住民文化を専門とする研究協力者数名の助力を得て、28回分（約31時間）の音声データを文字化した。1972年から1988年にかけて17年間にわたり放送された全417回の番組の一部ではあるが、メディアにおけるハワイ語使用の研究のさらなる発展のために不可欠の基盤を作ることができた。

（３）番組の元パーソナリティであり、現在、ハワイ大学ヒロ校の研究者との共同プロジェクトとして、文字化したデータの公開を進めている。

（４）ハワイ語を含む多言語な言語実践に関し、会話中の言語選択および切り替え、物語の協働的構築、地理的話題の効果と帰結に着目して相互行為分析を行った。

10．キーワード

(1) ハワイ語　(2) ラジオ　(3) 相互行為　(4) 談話

(5) 会話　(6) メディア　(7)　(8)

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

11.研究発表

〔雑誌論文〕　計（０）件／うち査読付論文　計（０）件　（最終年度分）
／うち国際共著論文　計（０）件　（最終年度分）　／うちオープンアクセス　計（０）件　（最終年度分）

著　者　名	論　文　標　題

雑　誌　名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著

掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）

オープンアクセス

〔学会発表〕　計（１）件／うち招待講演　計（０）件　（最終年度分）　／うち国際学会　計（１）件　（最終年度分）

発　表　者　名	発　表　標　題
Furukawa, Toshiaki	Taking a discursive approach to the tellings of legends on a Hawaiian language radio program

学　会　等　名	発表年月日	発　表　場　所
5th International Conference of Language Documentation and Conservation 2017（国際学会）	2017年03月04日	Imin Center, University of Hawai'i at Manoa, USA

〔図書〕　計（１）件　（最終年度分）

著　者　名	出　版　社
古川敏明	大妻女子大学人間生活文化研究所

書　名	発行年	総ページ数
ハワイ語の世界	2016	90

（課題番号：　25870409　）
（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

12.研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕　計（０）件　（最終年度分）

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕　計（０）件　（最終年度分）

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

13.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕　計（０）件　（最終年度分）

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

14.本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

（１）国際共同研究：－

15.備考

（課題番号： 25870409 ）

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。